

科目ナンバリング		U-LAS05 20012 LJ39							
授業科目名 <英訳>	人文地理学各論III (歴史地理) Topics in Human Geography III(Historical Geography)				担当者所属 職名・氏名	文学研究科 教授 米家 泰作			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	地域・文化(各論)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	木2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
歴史を空間的な観点から研究する分野、「歴史地理学」の視点と成果を概説する授業です。									
歴史学と地理学の特色をあわせもつ歴史地理学は、人間が長い年月をかけて作り上げてきた村落や都市、交通や領域のなかに潜む空間的な秩序に、関心を寄せてきました。また、そのような秩序のなかに生きる人間が、自らがくらす環境や世界をどのように認識してきたかという「地理思想」(あるいはimagined world)の問題にも取り組んできました。									
当授業では、具体的な事例を通じて歴史地理学の考え方に触れることで、過去を空間的に、そして今の空間を歴史的に捉える視点を養うことを目標とします。									
【到達目標】									
地理・景観・環境を歴史的に、そして歴史を空間的に捉える視点を身につけ、地域が歴史的に形成された秩序であることを考察する能力を養う。また私たちの地理的な知識や認識自体が、歴史的に形成され、特定の地理に根ざしていることを自覚し、それを相対化する力を身に付ける。									
【授業計画と内容】									
I. 空間に刻まれた秩序									
1. 史料としての景観 京都に平安京を読む									
2. 方格化された農村 条里の景観									
3. 都市プランを読む 都城と城下町									
4. 村の領域 空間を区切る仕組み									
II. 地図が可視化する世界									
5. 世界を画像化する 地図と宗教的真理									
6. 日本の地理的身体 行基図と異域									
7. 国土図と国家 空間の計量と可視化									
8. 植民地と地図 日本北方の探検と領土									
III. 空間の管理と支配									
9. 領土の地理学 地誌という文化統治 -									
10. 村々の支配と村落地理 村絵図と巡見									
11. 風景と統治の眼差し 叙景と鳥瞰									
IV. 空間に歴史を見いだす									
12. 史蹟の景観 歴史認識の場所									
13. 古図と歴史地理的心性 過去を可視化する									
14. 他者と過去の心象地理									
15. フィードバック(方法については別途連絡)									
----- 人文地理学各論III (歴史地理) (2)へ続く -----									

人文地理学各論Ⅲ（歴史地理）(2)

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

平常点（40%。4回のリアクションペーパー提出）と期末レポート（60%。小論文）で評価します。後者については、授業で示した視点の理解度と、受講生自身の考察の展開を、あわせて評価します。

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

上杉和央 『歴史は景観から読み解ける - はじめての歴史地理学 - 』（ベレ出版）ISBN:978-4860646349（歴史地理学の目のつけどころを、わかりやすく解説。）

足利健亮 『地図から読む歴史』（講談社（学術文庫））ISBN:978-4062921084（歴史地理学の発想の楽しさを示す一書。）

金田章裕 『地形と日本人 私たちはどこに暮らしてきたか』（日本経済新聞出版社）ISBN:978-4532264383（微地形に対応して形成された景観の読み方を解説。）

金田章裕 『景観からよむ日本の歴史』（岩波書店（岩波新書））ISBN: 978-4004318385（景観のなかに歴史が感じとれるさまざまな例を紹介。）

伊藤喜栄 『教養としての地歴史 歴史のなかの地域』（日本評論社）ISBN:978-4535584778（空間的な秩序の形成を体系的に論じる。）

J・モリッシーほか 『近現代の空間を読み解く』（古今書院）ISBN:978-4772231848（英語圏の歴史地理学の鍵概念を概説。より専門的に学びたい方にお薦め。）

（関連URL）

<http://kyouindb.iimc.kyoto-u.ac.jp/j/sD3iQ>(京都大学教育研究活動データベース)

<https://researchmap.jp/tkomeie>(リサーチマップ(科学技術振興機構))

<https://orcid.org/0000-0002-3391-5069>(ORCID (Open Researcher and Contributor ID))

<https://www.facebook.com/komeie.taisaku>(講師のフェイスブック)

【授業外学修（予習・復習）等】

毎回の授業で示す参考文献を読んだり、取り上げた地域を実際に訪問するなどして、主体的に関心を深めることを期待します。

【その他（オフィスアワー等）】

質問や問い合わせは、遠慮なくメールでどうぞ。

komeie.taisaku.8s@kyoto-u.ac.jp

また、オフィスアワー時には、特に事前の連絡なく研究室（文学部本館L618）を訪ねることができます。

【主要授業科目（学部・学科名）】